

法人単位事業活動計算書

(自) 平成31年 4月 1日 (至) 令和 2年 3月31日

(単位：円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	就労支援事業収益	10,281,236	10,290,679	-9,443
		障害福祉サービス等事業収益	38,109,610	40,290,540	-2,180,930
		サービス活動収益計(1)	48,390,846	50,581,219	-2,190,373
	費用	人件費	31,780,583	30,690,304	1,090,279
		事業費	7,322,106	6,467,959	854,147
		事務費	4,492,990	4,699,867	-206,877
		就労支援事業費用	12,110,735	10,545,102	1,565,633
		減価償却費	3,805,446	3,914,733	-109,287
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-1,335,365	-1,335,365	
		サービス活動費用計(2)	58,176,495	54,982,600	3,193,895
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-9,785,649	-4,401,381	-5,384,268	
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	404	852	-448
		その他のサービス活動外収益	958,773	1,217,632	-258,859
		サービス活動外収益計(4)	959,177	1,218,484	-259,307
	費用	支払利息	76,733	118,093	-41,360
		その他のサービス活動外費用	870,000	860,000	10,000
		サービス活動外費用計(5)	946,733	978,093	-31,360
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	12,444	240,391	-227,947	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-9,773,205	-4,160,990	-5,612,215	
特別増減の部	収益	特別収益計(8)			
		特別費用計(9)			
		特別増減差額(10)=(8)-(9)			
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-9,773,205	-4,160,990	-5,612,215	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	39,765,528	43,926,518	-4,160,990
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	29,992,323	39,765,528	-9,773,205
		基本金取崩額(14)			
		その他の積立金取崩額(15)			
		その他の積立金積立額(16)			
		次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	29,992,323	39,765,528	-9,773,205